

NOSAI

おかやま

夏号

No.21



NOSAI おかやま 夏号

表紙紹介

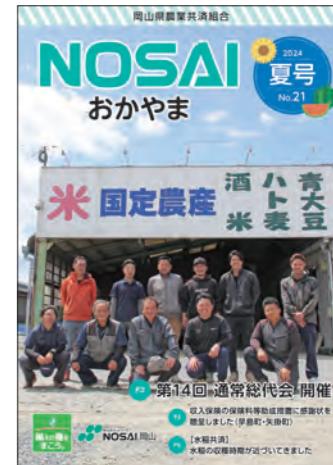
有限会社国定農産 代表取締役 国定 俊彦さん(41) (写真前列右から2人目)

岡山市南区藤田地区の有限会社国定農産は、国定さんをはじめとした総勢20名で、酒米を中心に、米・麦・黒大豆などを合わせて約180ha栽培しています。6次産業化にも力を注ぎ、ハトムギ・大豆・もち麦などを原料に、様々な加工品を製造。添加物を使用しない商品づくりに努めています。

栽培から加工までを自社で一貫することで、高品質かつ低価格の商品を提供。同社商品を代表する「ハトムギ茶」は、祖父・正俊さんの代から作り続けてきた自慢の商品で、購入者からも「香りがよくおいしい」と評判です。

商品はオンライン販売で購入できるほか、県内の百貨店やスーパー、道の駅などで販売。「おいしくて体によいもの」を消費者に届け続けるため、同社では、広大な農地での栽培、安全で安心な商品づくりに日々尽力しています。

*商品の購入はオンライン販売サイト (<https://hatomugi.com>) をご確認ください。



クイズに挑戦



損害通知書の記入について、申告単収は〇〇aあたりの見込収穫量をご記入ください。

答え:〇〇a

No.19(新年号)の解答

「1年分」

正解者の中から抽選で
5名様に
有限会社国定農産の
「ハトムギヘルシーギフト」
をプレゼント



●内容物:ハトムギ茶・もち麦(2種)・
ハトムギうどん・玄米珈琲・黒豆珈琲

*解答の発表は、「NOSAI おかやま No.23(新年号)」の紙面に記載します。
また、当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。

のうぎょう川柳 & クイズ

<<< 応募方法・宛先 >>>

ハガキまたはメールで郵便番号・住所・氏名・
年齢・電話番号・本紙全体のご意見・ご感想を
ご記入のうえ、右記宛先までご応募ください。

●応募締切／令和6年9月30日(月)(当日消印有効)

●宛先／〒700-8602 岡山市北区桑田町1-30

岡山県農業共済組合

「のうぎょう川柳」係 または「クイズに挑戦」係

E-mail kikaku@ok-nosai.or.jp

<個人情報の取り扱いについて> 皆さまからいただいた個人情報につきましては、適切に管理するとともに、賞品の発送及び広報紙作成の参考とする以外の目的には使用いたしません。

メールは
こちら



お問い合わせ先

本 所	☎086-(230)5542
備前支所	☎086-(277)5511
倉敷支所	☎0866-(92)1771
井笠支所	☎0866-(83)2600
高梁支所	☎0866-(21)0350
新見支所	☎0867-(72)4455
美作支所	☎0868-(54)5061

共済掛金等の口座振替をお願いしています

現金納入でのお支払忘れ等を未然に防止するため、
掛金等の納入には口座振替をお願いしています。

現在口座振替をしていない方、登録済み口座や名義の
変更をご希望の方は「**口座振替依頼書**」を金融機関、
もしくはお近くのNOSAIまでご提出ください。

*「口座振替依頼書」が必要な方はお近くのNOSAIまでご連絡ください。



P2 第14回 通常総代会 開催

P4 収入保険の保険料等助成措置に感謝状を贈呈しました(早島町・矢掛町)

P6 【水稻共済】 水稻の収穫時期が近づいてきました



岡山県農業共済組合
〒700-8602 岡山市北区桑田町1-30
TEL 086-224-5588(代)
FAX 086-201-0133㈹
<http://www.ok-nosai.or.jp>

◆第14回通常総代会開催◆

令和5年度 事業報告

総共済金額
(補償額) **9,232億1,698万8千円**
総支払共済金 **24億3,866万5,083円**

共済事業	引受実績	共済金額(基準収入額)	支払共済金(保険金等)
農作物共済 水稻	141万5,406a	109億9,167万2千円	5,455万4,889円
麦	(令和6年産) 13万9,347a	(令和6年産) 7億2,772万2千円	(令和5年産) 550万8,167円
大豆	1万4,625a	9,017万2千円	4,178万2,251円
ばれいしょ (種子用)	111a	169万7千円	36万1,021円
もも	(令和6年産) 740a	(令和6年産) 4,400万6千円	(令和5年産) 131万2,150円
ぶどう	(令和6年産) 3,250a	(令和6年産) 3億1,342万9千円	(令和5年産) 352万3,208円
家畜共済 死亡廃用	5万9,180頭	149億4,034万2千円	5億6,983万4,915円
疾病傷害	3万7,973頭	13億2,568万2千円	5億219万8,609円
園芸施設共済	3,629棟	69億5,331万9千円	482万7,319円
建物共済	8万4,300棟	8,522億7,343万円	4億715万111円
農機具共済	8,275台	184億8,286万円	8,619万3,780円
保管中農作物 補償共済	16口	1,600万円	0円
収入保険	1,708経営体	170億5,665万6千円	7億6,141万8,663円

令和6年度 事業計画

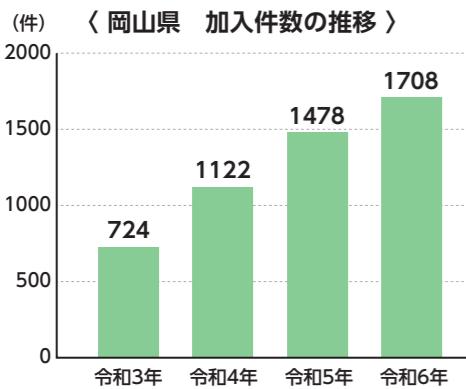
総共済金額(補償額)
9,249億2,755万1千円

共済事業	引受計画	共済金額(基準収入額)
農作物共済 水稻	134万7,300a	100億4,208万円
麦	(令和7年産) 14万3,000a	(令和7年産) 6億6,586万9千円
大豆	1万4,170a	8,640万2千円
ばれいしょ (種子用)	120a	183万9千円
もも	(令和7年産) 800a	(令和7年産) 4,474万3千円
ぶどう	(令和7年産) 3,400a	(令和7年産) 2億8,754万5千円
家畜共済 死亡廃用	5万7,264頭	141億9,699万6千円
疾病傷害	3万6,650頭	12億1,055万8千円
園芸施設共済	4,418棟	89億3,116万3千円
建物共済	8万4,384棟	8,531億2,570万円
農機具共済	8,600台	191億7,800万円
保管中農作物 補償共済	100口	1億円
収入保険	1,900経営体	170億5,665万6千円

〈岡山県 保険金等お支払い状況〉

	支払件数	支払額
令和5年	240件	2億4,806万円
令和4年	513件	7億5,459万円

(令和6年5月末時点)



収入保険は、経営努力だけでは避けられない収入減少リスクへの対応や、保険金等の先払いを受けられる制度(つなぎ資金)が設けられており、幅広い補償が受けられる制度です。

全国で令和5年契約の保険金等が支払われています。県内では、夏場の高温障害による品質低下や、少雨の影響による生育不良など、様々な要因で保険金等が支払われています。

令和5年契約の保険金等お支払い状況(5月31日現在)

令和6年までの加入件数の推移(令和6年3月末時点)



収入保険



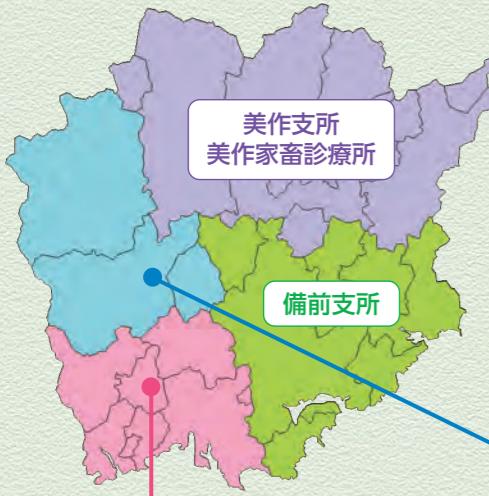
▶草刈修議長

▶佐藤組合長

令和6年6月7日(金)に、きびプラザ(吉備中央町)3階大ホールにて、第14回通常総代会を開催。総代125名のうち、会場出席者73名、書面議決書提出者33名の過半数の出席により、通常総代会が成立されました。議長には津山地区の草刈修総代が選任され、第1号議案「令和5年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剩余金処分案(不足金処理案)の承認について」から第12号議案「実施体制の改善計画について」までの12議案について審議いただき、原案のとおり可決されました。

〈総代会提出議案〉

- 第1号議案 令和6年度事業計画、業務収支予算案及び家畜診療所収支予算案の承認について
- 第2号議案 令和6年度事務費賦課金の徴収額及び徴収方法について
- 第3号議案 令和6年度事務費賦課金の徴収額及び徴収方法について
- 第4号議案 特別積立金の取崩しについて
- 第5号議案 役員報酬額並びに損害評価会委員、損害評価員及び家畜診療所運営委員手当額について
- 第6号議案 定款の変更について
- 第7号議案 職員給与規則の改正について
- 第8号議案 令和6年度借入金の最高限度額及び借入先について
- 第9号議案 令和6年度余裕金預入先について
- 第10号議案 令和6年度借入金の最高限度額及び借入先について
- 第11号議案 農作物共済(麦)危険段階別共済掛金率の設定について
- 第12号議案 損害評価会委員の選任について
- 第13号議案 実施体制の改善計画について



備南支所 備中家畜診療所

所在地 〒714-1211 小田郡矢掛町東三成

● 備 南 支 所 TEL 0866-83-2600
FAX 0866-83-2650

● 備中家畜診療所 TEL・FAXは決定次第通知いたします

支所管轄地域

倉敷市、笠岡市、井原市、
総社市、浅口市、早島町、
里庄町、矢掛町

診療所管轄地域

倉敷市、笠岡市、井原市、
総社市、浅口市、
早島町、里庄町、矢掛町

※令和7年1月開所予定

備北支所 備中家畜診療所備北出張所

所在地 〒716-0002 高梁市津川町今津

● 備 北 支 所 TEL 0866-21-0350
FAX 0866-22-3456

● 備中家畜診療所 TEL 0866-22-2211
備北出張所 FAX 0866-22-0358

支所管轄地域

高梁市、新見市、
吉備中央町(旧賀陽町)

診療所管轄地域

総社市、高梁市、
新見市、真庭市、
吉備中央町の一部

※令和6年10月開所予定

支所等統合についての お知らせ(備北支所・備南支所)

令和6年10月に、高梁支所・新見支所・備中家畜診療所・備北出張所が統合して「**備北支所・備中家畜診療所備北出張所**」に、令和7年1月に倉敷支所・井笠支所・備中家畜診療所が統合して「**備南支所・備中家畜診療所**」となり、新たに事務所が開設されます。

該当区域にお住まいの組合員の皆様方におかれましては、引き続きご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。



今号で募集するテーマは「高」または「行」です。ご応募いただいた中からいくつかを、「NOSAIおかやまNo.19(新年号)」でお名前とご住所(市区町村まで)をあわせて紹介します。応募方法は裏面まで。

川柳	
テーマ	住・重
重石に 秋大根は 味を漬け	岡山市北区 脇本敏郎さん
知らぬ人ばかり住宅建ち並ぶ	瀬戸内市 服部敬一さん
ヨツコラシヨと 重い体に 号令かけ	赤磐市 岡崎孝江さん
住み慣れた 我村一番 ユートピア	備前市 近藤佳加さん
住む人の みんな穏やか 円き顔	赤穂市 藤原品充さん
夫逝きて 一人で住むには 広すぎる	倉敷市 佐藤敏代さん
米袋 30kgが 重くなり	和気町 平田昇さん
切り分けて 重い西瓜を お裾分け	総社市 加藤光子さん
重くなり 力が入る 三つ目鉄	矢掛町 仲田享子さん
住めば都 遠き昔の 物語	新見市 今岡正昭さん
野良猫が 我が物顔で 住みついた	新見市 井原市
年始め 増えた体重 もてあります	新見市 新見市
黒い物 熊の住みかと 疑える	勝央町 仲田享子さん
あら家も 住めば御殿の 我が家なり	津市 真庭市
移住先 思いがけない 雪が降る	津市 真庭市
重ね着と 热爛あれば 冬も良し	津市 真庭市
重箱の 苗箱運びが 重くなる	津市 真庭市
農作物 獣との戦い 気も重い	美作市 下山真佐美さん
年重ね 田舎でも 住めば都で 年重ね	美作市 大谷須美子さん

収入保険の保険料等助成措置に 感謝状を贈呈しました



収入保険の加入者を対象に、保険料等助成措置を実施している地方公共団体に対して、収入保険の実施主体である全国農業共済組合連合会(NOSAI全国連)より感謝状が贈られました。

助成により加入者の保険料等の負担軽減につながり、加入者数の拡大に貢献していただきました。



早島町長の
佐藤博文様へ
感謝状を
贈呈しました。



矢掛町長の
山岡敦様へ
感謝状を
贈呈しました。



水稻の高温障害に備えましょう!

- 白未熟粒は、出穂後、高温の場合に発生しやすくなります。
- 気象情報などに注意し、高温障害を回避するための技術対策をお願いします。

※R2年産、R5年産は高温障害による未熟粒の発生により品質が低下しました。

高温時の技術対策

施肥

- 葉色が薄い場合は穗肥を施用し、稻体の活力を維持します。

水管理

- かけ流し及び夜間かん水等により地温低下を図ります。
- 早期落水は、未熟粒や肩米、胴割れ米、茶米の増加につながるため、出穂後30日頃を目安にできるだけ落水を遅らせます。

適期収穫

- 刈り遅れは、胴割れ米や茶米等が増加して玄米品質低下の原因となります。

病害虫防除

- 高温年は、ウンカ類やコブノメイガ、紋枯病などの病害虫の発生が多い傾向があります。予察情報や場観察に留意し、発生が確認された場合は早期に防除しましょう。



<高温で発生した白未熟粒>

(参考) 岡山県におけるヒノヒカリ及びきぬむすめの一等米比率の推移

年 産	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
ヒノヒカリ	85.6	82.6	78.8	54.6	30.6	79.6	42.9	53.1
きぬむすめ	79.9	84.0	82.6	80.7	63.3	75.3	75.6	63.8

(単位:%、農林水産省農産物検査結果)

※R4年産は主に台風と日照不足等のため品質が低下しました。

水稻の収穫時期が近づいてきました



損傷評価を行うためには皆様の被害申告が必要となります。
注意事項をご確認いただき、記入・申告をお願いします。

損害通知書の記入について

半相殺方式に加入している場合は、左記の注意点にご留意いただき、損害通知書をご記入ください。
※損害通知書の提出がない場合は、減収が発生しても共済金の支払対象外となりますので、ご注意ください。

- ① 収穫予定日は必ずご記入ください。
- ② 申告单収は10aあたりの見込収穫量をご記入ください。
- ③ 損害評価後に鳥獸害等により被害が拡大した場合は、刈取り前に再評価をしますので、再度ご申告ください。

様式第1号の3 令和6年度 水稻						
損害通知書 兼 損害評価野帳【半相殺方式】						
類区分	補償割合	一筆当損 特約有無	大地区CD	小地区CD	組合員コード	組合員氏名
						住所
* 被害申告をする際には、同封の記入例を参考にして、記入漏れや誤りの無いように記入してください。 * 被害申告野帳は必ず収穫前に提出してください。収穫後の被害申告はいかなる場合もお受けできません。 * ただし急な被害発生などにより申告日から収穫日まで日がない場合は、まずはNOSAIまで連絡してください。						
耕地情報			組合員記入欄①		組合員記入欄②	
耕地番号	分筆番号	地名・地番	引受面積	品種名	災害の種類	収穫予定期
					A	kg/10a
					B	%
					C	kg/10a
					D	%
					E	kg/10a
					F	/
					G	/
					H	/
					I	/
					J	/
					K	/
					L	/
					M	/
					N	/
					O	/
					P	/
					評価月日	

一部でも刈取りをしていると
損害評価ができなくなります。
**刈取りをしないよう
お願いします。**

損害評価（現地調査）の前日まで
に圃場ごとに立札を設置してください。
また、農道から確認できる位置
に設置するようにしてください。

立札の設置について

- ① 災害の種類
- ② 灾害発生日
- ③ 収穫予定期
- ④ 収穫可能割合
- ⑤ 申告单収

各方式の損害通知書は記入例を同封して発送いたします。

ご不明な点があれば管轄のNOSAI各支所へお気軽にご相談ください。



自然災害に備えましょう

園芸施設共済及び建物共済においては、例年自然災害により、多数の被害が発生しています。

令和6年4月16日、県中北部を中心に降雹による被害が発生しました。これにより、園芸施設共済では**9戸22棟**、建物共済では**48戸50棟**の被害が発生しています。(5月15日現在) 多様なリスクに備え、日頃の点検・対策に加え、各種共済へのご加入をおすすめします。



オプションも充実

- 換気施設等の**附帯施設**
- ハウス内部の**施設内農作物**
- 倒壊したハウス本体の片づけに要した**撤去費用**
- 園芸施設本体・附帯施設の復旧に要した**復旧費用**



オプションに加入することにより、上記についても補償対象となります。

園芸施設共済

園芸施設共済では、お支払い対象となった事故のうち、**9割以上**が風害となっています。また、強風によって被覆材だけではなく、ハウス本体への被害が発生したり、豪雨によってハウスが浸水被害に遭う危険があります。

万が一に備えて、園芸施設共済へのご加入をご検討ください。



〈被害数〉
園芸施設共済
9戸22棟

総合共済の補償対象

火災・落雷等の火災共済補償対象



自然災害に備えて安心!

- 風水害
- 雪害
- 土砂崩れ地すべり
- 地震噴火津波



●総合共済の掛金(木造住宅・1年間)

29,800円(共済金額1,000万円当たり)

建物共済

突風や台風による屋根・瓦への被害は毎年発生しています。また、近年多発する豪雨災害による家屋の浸水・土砂崩れ等の危険もあります。

総合共済では、火災共済では補償できない自然災害も対象となります。

十分な補償が受けられるよう、総合共済へのご加入をおすすめします。



〈被害数〉
建物共済
48戸50棟





頑張ってます!

「JA晴れの国岡山まにわぶどう部会」の部会長を務め、水稻とブドウを栽培しながら、部会員の営農指導に取り組む、真庭市中原の池町浩美さんをご紹介します。

◀「地元の方においしいブドウを提供したい」と池町さん

や気温の上昇も鮮度に影響
養分は、夜間に樹木から
果実へ送られ、昼間に果実
から樹木へ戻る。また、日照
を栽培しています。



↑ビニールハウス栽培で、作業量の分散と早期出荷を図ります

◆糖度が高くみずみずしいブドウを出荷

兼業農家として水稻を栽培していた池町さん。真庭農業普及指導センターの職員や近所の方からの勧めで、ピオーネの栽培を始めました。地元のブドウ農家から教えを受けながら、JA主催の栽培講習会にも積極的に参加して知識の習得に努めました。初めは2本だった樹木も、今では若木を含めて約30本を栽培しています。

池町さんは「ブドウの栽培で、夜間に樹木から果実へ送られ、昼間に果実から樹木へ戻る。また、日照を栽培しています。



おいしいブドウを届けるため、日々知識と技術の向上に努める池町さん。部会員の皆さんと一緒に、これからも高品質なブドウ栽培を頑張ってください！



↑導入した加温機は発芽まで30℃に設定し、育成状況に合わせて細かく温度管理します

◆「セット加入」で安心の農業経営

突発的な自然災害など、気象状況の変化に不安を感じていた池町さん。収入保険と園芸施設共済にセット加入し、「セット加入の高い補償と、従来の共済制度だけでは補償できなかつた、野菜や果樹なども補償の対象となる点に安心感を抱いています」といいます。

今後はさらに安定したブドウ栽培に取り組む予定です。「買ってくれるお客様のためにも、今後も高品質のブドウを届けていけるような栽培を続けていきたい」と思いを語ってくれました。

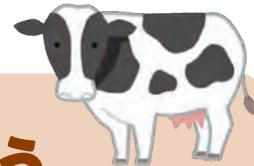
◆営農指導と加入の勧めで地域のリスク対策強化

真庭市中原の池町浩美さん(64)は、水稻を58a、ピオーネとシャインマスカットを合わせて23a栽培しています。「まにわぶどう部会」の部会長を務め、日頃から部会員の園地を巡回し、営農指導に取り組んでいます。より安定した経営のために、令和元年からは収入保険と園芸施設共済にセット加入しました。自身が感じたメリットを伝えて、部会員や近隣農家に加入を勧めるなど、地域全体のリスク対策強化に努めています。

◎家畜診療所だより

牛の蹄病を予防しましょう

生産獣医療支援センター／技師 田中 陽生



牛の蹄は体重を支え、地面に着地する際の衝撃を吸収して肢を保護します。蹄の表面は硬い角質層で覆われており、内側には真皮と血管があります。これらの組織が協力し合って硬く健康な蹄が保たれます。また、蹄は歩行時に伸縮することで全身の血液循環を促進して健康状態を保ち、牛乳の生産や肉質の向上に良い影響をもたらします。

しかし、削蹄をしないで蹄が伸びすぎると、牛の姿勢が偏ることに加え、暑熱ストレスによる起立時間の延長等により過剰な負荷が蹄底にかかります。

その結果、真皮と血管を圧迫し蹄の正常な形成を妨げ、免疫力(抵抗力)が低下して細菌感染を引き起します(蹄底潰瘍、白帯病など)。蹄病は痛みが強く、牛が立つことや歩くことが困難になるだけでなく、乳量や体重の減少、繁殖能力の低下につながります。

蹄病を予防するには次のことが重要です。

- 1 年2回の定期的な削蹄を行う
- 2 乾乳前に蹄の検査をする
- 3 十分な敷料を敷きこまめな除糞をする
- 4 夏季には牛舎の換気をよくして高湿度からくる暑熱ストレスを軽減する



写真は蹄のバランスが悪くなっています。このような状態が蹄底潰瘍等の病気を引き起します。

蹄病は予防が重要ですが、蹄底潰瘍などは発病しても早期に治療すれば治癒する可能性が高まります。

ほよう
歩様に異常を見つけた場合は
削蹄師または獣医師に相談してください。